

結露を防止するには

結露は、湿気が多い梅雨期に多く見られ、室内と室外の温度差により暖かい空気が冷やされて水滴となる現象です。

応急仮設住宅は、機密性を高めた住宅仕様としておりますので、室内で洗濯物を干すなど室内の湿度が高くなる状況にあるときは、次のことに心がけていただくなど、できる限り快適な生活を送られますよう御協力願います。

ポイント1

台所、ユニットバス、トイレに換気扇を設置していますので、室内の換気をするためにいずれか常時回していただくと効果的です。

ポイント2

台所で煮炊きする場合は、必ず換気をしましょう。
(室内で洗濯物を干した場合も同様です)

ポイント3

エアコンの除湿機能の使用も効果的です。

ポイント4

風呂にお湯等を張った状態の時は、風呂のフタやユニットバスの扉は閉めましょう。

ポイント5

タンスや家具などは壁にピッタリと付けずに数センチ離して設置すると風通しが良くなり効果的です。(転倒防止対策も忘れずに！)

上記対策をしても結露が発生する場合があります。その場合は、カビの発生の防止もかねて結露の拭き取りをお願いします。

